

# 友の会総会



総会であいさつに立つ小林会長

孺恋郷土資料館友の会（小林勝太郎会長）の総会が3月31日、同資料館で行われました。これには来賓として熊川栄村長、松島栄治名誉館長が出席し、小林会長はじめ、会員参加者とともに次に向けて、なお一層活発な資料館事業の展開、活動の推進を誓い合いました。特に26年度の事業報告のなかで、富岡製糸場の

世界遺産登録に関連して開催された、横浜開港の功労者で、生糸貿易の先駆者と称される上州・中居村（三原）出身の偉人「中居屋重兵衛」の企画展が好評を博し、大成功をおさめたことが報告されました。この中で、参加者は、今後ともさらに積極的に資料館を活用して企画展などの事業に取り組んでいくことを約しあいました。

このあと、松島名誉館長による記念講演会が行われました。ここでは、東平遺跡から出土した縄文土器について、発掘調査の経緯、縄文土器研究の視点、県重要文化財に指定された黒色磨研注口土器についての考察など、名誉館長から興味深い話が紹介されました。



東平遺跡から出土した縄文土器について講演する松島名誉館長

==== ○ ○ =====

## ボランティアガイド養成講座

資料館を中心に、鎌原観音堂、旧鎌原村などを案内し、天明3年の浅間山大噴火と噴火災害について解説するボランティアガイドや鎌原観音堂奉仕会のベテランメンバーが4、5、6月、5回にわたって新しいメンバーの養成を兼ねて歴史講座を開催しました。



観音堂奉仕会の横澤彰氏

	期日	講師	内 容
No.1	4月11日(土)	山口岩美 氏	資料館内と鎌原観音堂の基本的な解説内容
No.2	4月25日(土)	坂岡士朗 氏	浅間山の形成史と自然
No.3	5月16日(土)	横沢 彰 氏	悲劇の村「鎌原」=を語る
No.4	5月30日(土)	土屋澄孝 氏	天明泥流=吾妻川・利根川沿いの被害=
No.5	6月 6日(土)	藤原英三郎 氏	災害からの復興及び模範的な資料館内解説



ボランティアガイド会の土屋澄孝氏



ボランティアガイド会の藤原英三郎氏